

助産院紹介

* みやした助産院 *

【院長】宮下美代子さん 横浜市南区

【なりたち】

病院勤務時代に母乳ケアに興味をもって勉強を続け、おっぱいの事で困っている人がいると病院の片隅でケアをしていました。母乳外来を立ち上げたことで、おっぱいケアと言えば宮下にと言われるようになりました。

その後、小児病棟に移動し子育てをしながら勤務する中で、このままで良いのかと自問自答しました。看護教育大学母性コースで学び、仲間と夢を語り合っているうちに、自然と開業に導かれていきました。ご縁のあった場所で、母乳外来から始まり、出産のオープンシステム、自宅分娩、現在の有床の助産院へと発展し、現在は訪問看護、ヘルパー支援、小規模保育などさらに広がっています。

【院長メッセージ】

明るく楽しく美しくがモットー。働いている人たちも楽しんで仕事をしないといけないと思います。自分の中でやりたいことがあるなら考えていても仕方ない行動に移していくことが大事。実行力、スピードが大事です。悩んでいるときに、相談できる人がいることが大切です。真剣に取り組んでいる人には、アドバイスしてしっかり向き合っていきたいです。スローガンは「産む前産むとき産んだ後まで」きちんとつながってその先までまるごと引き受ける。子育て支援活動も！（取材：柳井康子・伊東明子）



宮下院長とスタッフの皆さん



* みどり助産院 *

【院長】山田みどりさん 横浜市緑区

【なりたち】

病院勤務をしていた時にプライマリーケアを経験しました。ひとりの人を妊娠中から出産、産後までなるべく時間を調整して関わる中で、ひとりの人にずっと関わる素晴らしさを知りました。その後2年間保健福祉センターで働きましたが、お産をやりたい気持ちが強くなり、退職しました。1年間他の助産院で勉強をしたのち開業し、1999年にみどり助産院を開業しました。2020年7月ににじいろケアハウスを立ち上げ、地域での切れ目ない母子支援を行っています。

【院長メッセージ】

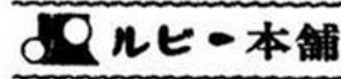
「ひとりひとりを大切に」その人が満足できるお産をすることをモットーに仕事をしてきました。これから助産師として活躍する方には、相手の立場に立つてコミュニケーションを図ること、そしてひとつひとつのお産とケアを大事にしたいと思います。その経験が自分を豊かにしてくれます。ぜひ積極的に経験してください。（取材：安藤千晶・野村香緒理）



院長の山田みどりさんと山田舞さん



各種はらまき ニット生地
千葉県野田市木間ヶ瀬 3292
tel:04-7198-1313 fax:04-7198-6117



公益社団法人 神奈川県助産師会

〒231-0037
神奈川県横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館6階
TEL: 045-262-4201
E-mail:office@kanagawa-josanshi.com
HP:http://kanagawa-josanshi.com/



編集後記

神奈川県内の助産院を取材させていただくことが楽しい広報委員会です。新しくメンバーに加わりたい方を募集しています。（野村）

公益社団法人 神奈川県助産師会 ニュースレター

みらい

2024年7月 VOL.20

会長あいさつ

2024年6月10日定時総会が開催されました。今年度は役員改正の時期でもあり、この度、3期目会長に就任しました。集大成として決起したいと思っています。今まで同様皆様方のご支援とご協力を受け賜わり何卒よろしくお願い申し上げます。理事も新旧役員交代となり新メンバーで心機一転の幕開けが始まります。今後、役員としてそれぞれの立場で本領を発揮していただくことに期待していただきたいです。県の委託事業も増え社会のニーズに反映する企業へプレコンセプションケア事業を展開しています。会が発展するためには会員の声と関連団体や医療機関との連携に注視し務めたいと思っています。



会長 岡本 登美子

定時総会報告

総務理事 二見 智枝子



2024年6月10日（月）に2024年度定時総会が行われました。布施副会長の司会進行で始まり、岡本会長より開会の挨拶を頂き、森明子氏が議長となり、総会が始まりました。会員612名（2024年3月31日時点）のところ、総会出席者42名、委任状369名、合計411名（会員数1/2以上）でした。石川房子さんに永年活動感謝状を、すくすく赤ちゃん献金感謝状贈呈式を行いました。議案である2024年度事業報告と収支決算・監査報告を行い、賛成多数で議案が可決され、今年度の事業計画と予算の報告へ移りました。最後に、鈴木副会長より会員の皆様のご協力に感謝の意を申し上げ、閉会の挨拶にて幕を閉じました。新旧理事の皆様、受賞者、総会運営側スタッフ等、顔を合わせて話ができて、なごやかな時間が過ごせました。



総務理事 二見 智枝子



今年度より総務理事に就任いたしました。県内の総合病院に長年勤務し現在は産後ケアに関わらせていただいております。助産師会活動は勤務部会メンバーとして、研修会の企画運営、部会集会やアンケート調査など行いました。2015年より4年間勤務部会理事として活動させていただきました。近年、少子化の加速で助産師の活動の場も変化が著しいと感じております。会員の皆様には多岐にわたる助産師会の活動を周知し活動に参加していただきたいと思っております。今後、総務理事として助産師会の運営が円滑に行えるように尽力していきたくと考えております。

財務理事 川邊康子



今年度より財務理事に拝命しました川邊と申します。長く平塚の病院に勤務したのち、現在は女性のトータルヘルスケアをめざす企業に勤務しながら、母子のサポートの一助となればとの思いから産後ケア施設にも所属しております。少子高齢化が急速に進んでおります現在、女性のトータルライフサポートを視野に入れて、活動の場を広げていく必要性をますます感じております。助産師会の活動を通し得た知見を役立て、職場や地域に貢献できたらと思っております。初めての財務でわからないことも多くありますが、皆様からのご指導とご協力を賜りながら役割を果たせるよう堅実に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

事業統括理事 久保貴巳子



梅雨の季節になりましたが、会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。この度、事業統括の理事を仰せつかりました久保貴巳子でございます。幅広い年齢層の女性やご家族のニーズに応え、また助産師活動推進のため、今まで大切に積み上げてきた信頼と実績を絶やさぬよう心掛け、事業運営の統括を進めていく所存でございます。何分若輩の身ではございますが、利用者様と事業者様の思いを大切に連携と調整をして参ります。皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

教育担当理事 川嶋昌美



今年度より、教育担当理事を拝命いたしました川嶋昌美と申します。横浜市内の大学病院に勤務しながら、看護学生・助産学生の教育にも教員として関わっております。教育担当として皆様のニーズを把握し研修会の企画・運営を行っていきたくと思っております。そして、女性の一生を支えることができる幅広い助産師の育成に尽力してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

監事 弘末 睦子



私は17年程前から助産師会の勤務部会の活動に参加しています。保健指導部会や助産所部会とは異なり、病院などの組織に所属しているため、助産師会の活動には研修参加だけといった面がありました。しかし、私が関わり続けたことは、助産師の原風景を残すことが大切だと思っていたこと、仲間、専門職集団への期待です。少子化や多様性など様々な社会情勢の中で助産師活動は、今後も多岐にわたり変化とともに核を守り見極め続けることが大切だと思っています。専門職集団があることは強みでもあります。今までの経験を活かしこの会の発展に貢献したいと思っています。

新役員紹介



会長	岡本 登美子
副会長	鈴木 令佳
副会長	布施 明美
財務理事	川邊 康子
総務理事	青島 恵美子
総務理事	二見 智枝子
教育	川嶋 昌美
事業統括	又木 由美
事業統括	久保 貴巳子
会立助産院	山本 年映
助産所部会	鈴木 佳世
保健指導部会	兵頭 めぐみ
勤務部会	大久保 敬子
教務部会	谷口 千絵
監事	諏訪 和美
監事	弘末 睦子

(敬称略)

助産所部会担当理事 鈴木佳世



前部会長、中島清美さんから引き継ぎ、助産所部会長を拝命いたしました鈴木佳世です。横須賀市坂本町でぶくぶく助産院を開業しています。ぶくぶく助産院は元々オハナハウスという助産院で、地域の中で13年間愛されてきましたが、2022年に院長を交代したタイミングで名前も一新してスタートしました。それまで私は病院や診療所で勤務してきましたが、みやした助産院で2人の子どもを出産したこと、ふれあい横浜ホスピタルで助産院の先生方とのコラボレーションシステムにより、お産を間近で学べた経験が力となり、助産院を引き継ぐ決意ができました。そのため、経験としては、何十年も助産師をされてきた諸先輩方に比べると、何とも心もとないのですが、大好きな助産院のお産をこれからも守っていききたいという思いと、体が丈夫ということ、性格的には明るい方だと自負しておりますので、これから皆様に教えていただき勉強しながら、一生懸命努めて参ります。助産院のお産が増えるように、全国的にも貴重な神奈川の助産院がこれからも続いていくように、微力ながら尽力致します。

勤務部会担当理事 大久保敬子



今年度より勤務部会理事になりました。横浜市内の大学病院産婦人科病棟に勤務し昨年度より勤務部会メンバーとして活動しています。会員数の多い勤務部会の皆様に助産師会での活動内容や動向など有益な情報発信や勤務助産師の働き方の多様化の状況把握と課題について共有し、活動に反映できるように努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

保健指導部会担当理事 兵頭めぐみ



このたび、令和6年6月10日の定時総会で神奈川県助産師会保健指導部会長に就任することになりました兵頭めぐみです。よろしくお願いいたします。就任に際しまして、その職責の重大さに身の引き締まる思いです。私は横浜市神奈川区で出張開業をしています。母子訪問や行政の両親教室、訪問型母子ケアなどに携わっています。神奈川県内でも自治体により母子支援の差があることを実感しています。助産師が地域で働きやすくなることは、母子のために重要です。助産師同士の繋がりや情報交換が出来る関係性を大事にしていきたいです。微力ではございますが精一杯努力してまいりますので何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

教務部会担当理事 谷口千絵



この度、2024～2025年度の教務部会理事を拝命いたしました谷口千絵です。どうぞよろしくお願いいたします。教務部会は、主として助産師養成所等の教育機関に勤務する会員をもって組織し、教職につく助産師の活動に関する事項を調査審議する専門部会です。第39回教務部会開催時点（2024年6月14日）において、日本全国61校の看護師および助産師養成所が神奈川県内の助産所で臨地実習を行っております。教務部会では、これまでに整備されてきた臨地実習調整システムにより、円滑に臨地実習の依頼・受入を行い、引き続き次代を担う助産師および看護師の育成に寄与をしていきたいと存じます。